

## 大和市監査委員告示第14号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第9項の規定により、監査の結果を次のとおり公表する。

令和5年4月27日

大和市監査委員 佐藤光徳  
大和市監査委員 山田己智恵

- |          |   |
|----------|---|
| 1 監査等の種類 | 地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定による監査  |
| 2 監査対象   | 市長室   |
| 3 監査対象期間 | 令和4年4月～令和5年3月   |
| 4 監査年月日  | 令和5年4月27日   |
| 5 監査の方法  | この監査は、大和市監査基準に従い、市長室（秘書総務課、広報広聴課、基地対策課）において、次に掲げる事務を対象とし、財務に関する事務等が法令に準拠し、適正かつ効率的に執行されているかを主眼として、抽出により実施した。<br>(1) 予算執行に関する事務<br>(2) 収入調定に関する事務<br>(3) 契約に関する事務<br>(4) 財産管理に関する事務<br>(5) 補助金交付に関する事務<br>(6) 備品管理に関する事務<br>(7) 会計年度任用職員の報酬支払に関する事務<br>(8) 非常勤特別職職員の報酬支払に関する事務<br>(9) 交際費の経理に関する事務<br>(10) 来庁者への記念品に関する事務 |
| 6 主な着眼点  | ・予算執行が適正かつ効率的に行われているか<br>・収入調定の時期及び金額は適正か<br>・契約の内容は適切か。記載どおり履行されているか<br>・補助金の交付時期、金額、実績報告等は適正か<br>・事務の執行は、法令等に従って適正に行われているか  |

- ・前回の監査における指導事項が改善されているか

7 監 査 結 果 財務に関する事務等の執行は、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、事務処理上留意すべき軽微な事項については、口頭により指導を行った。